

第1日目: 2009年11月18日(水)

| 第1会場 | | 第2会場 | | 第3会場 | | 第4会場 | | 第5会場 | | |
|----------------------------|---|---|--|---|--|--|--|--|---|---|
| 9:00- 9:15 開会式(横木裕宗) 灘岡委員長 | | | | | | | | | | |
| 9:20-10:20 | 1-A-1 | 横木裕宗 | 1-B-1 | 武若 聡 | 1-C-1 | 関本恒浩 | 1-D-1 | 津田宗男 | 1-E-1 | 高木利光 |
| | 1 | 非線形分散波式と碎波解に関する基礎的研究 ○下園武範、佐藤慎司 | 92 | 波浪の侵入が卓越する河口エスチャリーにおける波・流れ場と土砂移動 ○上山聡、牛小静、和田麻美、ほか | 151 | 直立護岸越波に及ぼすリーフ形状と波浪諸量の影響について 川崎浩司、○菊雅美、舟橋徹 | 192 | 駿河湾奥部への急潮の流入にともなう内部波の発達と水質および低次生産への影響 ○仁木将人、萩原直樹、杉本隆成、ほか | 251 | 日本海沿岸における波浪の経年変化特性に関する研究 間瀬肇、○田中遼、森信人、ほか |
| | 2 | ジェット下の気泡混入・輸送過程の確率モデル 渡部靖憲、○新井田靖郎、猿渡亜由未、ほか | 93 | タイダルインレット近傍の強潮流による底質浮遊に関する研究 ○Syamsidik、青木伸一、加藤茂、ほか | 152 | 3次元数値波動水槽を用いた波力低減型海域制御構造物に関する数値実験 ○高橋研也、安野浩一朗、西畑剛、ほか | 193 | 2008年夏季に諫早湾で発生した赤潮および青潮と水質動態の関連について ○多田彰秀、阿部和也、中村武弘、ほか | 252 | 確率台風シミュレーションの風場モデルと将来の台風出現特性による確率高潮偏差の変化 ○河合弘泰、橋本典明、山城賢、ほか |
| 3 | 越波ジェットのフィンガー化と飛沫への分裂過程 渡部靖憲、○石崎真一郎 | 94 | 潮流と海浜流による干潟の地形変化に関する数値計算 ○鶴崎賢一、栗山善昭、坂本光 | 153 | ダブルバリア型浮消波堤の透過率算定と平面波浪場への適用 ○辻本剛三、沖和哉、山田文彦、ほか | 194 | 能取湖における密度成層崩壊時の貧酸素水塊の挙動に関する現地観測 ○山本潤、酒向章哲、渡辺光弘、ほか | 253 | 高分解能台風強度予測モデルの開発とその高精度化に関する検討 吉野純、吉田尚弘、○岩本学士、ほか | |
| 10:30-12:10 | 1-A-2 | 岡安章夫 | 1-B-2 | 栗山善昭 | 1-C-2 | 木村克俊 | 1-D-2 | 日向博文 | 1-E-2 | 諏訪義雄 |
| | 4 | 碎波ジェットの局所水面変形機構と飛沫への分裂確率 ○猿渡亜由未、渡部靖憲 | 95 | 干潟浅海域沖合における底質輸送の現地観測 ○中川康之、石貫國郎、添田宏、ほか | 154 | 直立護岸に設置した越波対策工の越波低減効果と作用波圧特性 ○川崎浩司、笹田泰雄 | 195 | 底泥の巻き上がり及ぼす浸透流の影響 ○金キョンヘ、阿部真己、駒井克昭、ほか | 254 | 時間的に変化する氷況条件下での波浪特性について 小笠原敏記、○工藤藤、堺茂樹 |
| | 5 | 粒子法における圧力擾乱低減のための新しい自由水面判定条件の提案 ○後藤仁志、Khayyer Abbas、堀智恵実 | 96 | シルト・粘土の質量に基づく土砂収支法の提案と河口潮間帯干潟への適用 山田文彦、○白川雄一郎、穴井広和、ほか | 155 | 下新川海岸生地以東地区における越波対策施設の性能評価と計画留意について ○福濱方哉、渡邊正一、平野宜一 | 196 | 底泥の化学組成および粒度分布を用いた底泥輸送の推定 - 京浜運河への適用事例 - ○岡田知也、ゲン・ティエ・モンチン、古川恵太 | 255 | 地球温暖化予測に基づく全球の海上風・波浪の将来変化予測 森信人、○岩嶋亮太、安田誠宏、ほか |
| | 6 | MPS法による構造物に及ぼす流体の圧力振動の影響 ○小笠原敏記、菊地重友、堺茂樹 | 97 | リーフ掘削に起因する波浪場の変化がSanur海岸の養浜後海浜に及ぼした影響評価 ○遠藤将利、小林昭男、宇多高明、ほか | 156 | 人工リーフ背後の緩傾斜護岸における打ち上げ高・越波量について ○太田隆夫、木村晃、松見吉晴 | 197 | 東京湾多摩川河口部の流動構造について ○八木宏、Tanuspong POKAVANICH、灘岡和夫、ほか | 256 | 気候変動のゆらぎと台風災害に関する研究 ○三島豊秋、山下隆男、松岡潔照、ほか |
| | 7 | 高精度粒子法による複雑碎波過程の再現性の向上 ○Khayyer Abbas、後藤仁志、堀智恵実 | 98 | 岸壁に作用する局所流による三次元洗掘予測手法の開発と対策工に関する研究 ○中村友昭、水谷法美、篠田陽介、ほか | 157 | 数値波動水路による越波伝達波の計算 ○松本朗 | 198 | 再懸濁特性マッピングに基づく有明海の懸濁物シミュレーション ○濱田孝治、山本浩一、速水祐一、ほか | 257 | 地球温暖化予測に基づく将来台風変化予測とその確率モデリング ○安田誠宏、安藤圭、森信人、ほか |
| | 8 | 粒子法による流力弾塑性解析法の開発と衝撃圧問題への適用 ○陸田秀実、湯藤康治、土井康明 | 99 | 沖合型養浜による土砂投入を考慮した3次元海浜変形予測モデル ○黒岩正光、渋谷容子、松原雄平、ほか | 158 | 振動流場における小口径円柱周辺の局所洗掘に関する3次元数値解析 ○樺田真也、由比政年、石田啓 | 199 | 有明海奥部における栄養塩濃度分布の季節変化 ○速水祐一、山本浩一、濱田孝治、ほか | 258 | 東京湾奥部三番瀬周辺における熱環境特性 矢内栄二、○菊池知佳 |
| | 9 | 後藤仁志 | 1-B-3 | 佐藤慎司 | 1-C-3 | 水谷法美 | 1-D-3 | 日比野忠史 | 1-E-3 | 重松孝昌 |
| | 10 | 領域分割の最適化による3次元CMPS法の並列計算効率の改善 後藤仁志、Khayyer Abbas、五十里洋行、○堀智恵実 | 100 | 碎波帯内外の底質の移動形態の違いを考慮した沿岸漂砂量の岸沖分布推定モデル ○栗山善昭 | 159 | 基礎マウンド上に設けた海水導入式の遊水室型海水交換防波堤の効果について ○中村孝幸、村上寛洋 | 200 | 大阪湾における有機懸濁物質の沈降分解過程に伴う栄養塩の鉛直輸送 ○中谷祐介、西田修三、森川知波 | 259 | 冬期の漁港等における防風雪施設内の作業効率に関する被験者実験 ○木岡信治、山本泰司、小玉茂義、ほか |
| 11 | 斜面崩壊誘発型津波の数値解析のための流体-弾塑性体ハイブリッド粒子法の開発 ○五十里洋行、後藤仁志、吉年英文 | 101 | 粒度組成を考慮した平衡勾配概念およびBagnold概念に基づいた地形・粒径変化予測モデル ○野志保仁、小林昭男、宇多高明、ほか | 160 | 密度成層場における鉛直混合促進型護岸の効果と混合特性について 佐伯信哉、中村孝幸、○岡田修平 | 201 | 有明海における海苔の分泌する粘性有機物が透明度および底質の安定化に与える影響 ○天野佳正、原田浩幸、大石明広、ほか | 260 | 弾性圧電デバイスをを用いた波エネルギー利用技術の開発 陸田秀実、○川上健太、黒川剛幸、ほか | |
| 12 | Lagrange粒子付Euler型スキームによる流体構造連成解析法の適用性 陸田秀実、栗原健浩、○黒川剛幸、ほか | 102 | 津波実験に基づく浮遊砂巻上量の算定と巻上量式の提案 ○池野正明、吉井 匠、松山昌史、ほか | 161 | 湧昇マウンド礁による低次生産効果把握のための現地調査および数値計算手法の開発 中山哲蔵、八木宏、藤井良昭、○岡野崇裕、ほか | 202 | 夏季の有明海奥部における基礎生産速度と有機懸濁物質の分解特性 ○児玉真史、徳永貴久、木元克則、ほか | 261 | 強潮流下の港湾への着棧操船時の船体運動による安全性評価について ○笹健児、日比野忠史、金キョンヘ | |
| 13 | 格子ボルツマン法による自由表面流れの解析 ○荒木健、越村俊一 | 103 | 津波の戻り流れによる海岸洗掘・侵食予測方法の改良 ○山本吉道、成吉兼二、Vu Thanh Ca | 162 | フラップゲート式可動防波堤の波圧応答特性に関する実験的研究 ○木村雄一、新里英幸、仲保京一、ほか | 203 | 有明海湾奥西部海域における貧酸素水塊の形成特性 ○徳永貴久、児玉真史、木元克則、ほか | 262 | 高波による浸水の想定手法 加藤史訓、諏訪義雄、殿最浩司、○真期俊行、ほか | |
| 14:40-16:00 | 1-A-4 | 川崎浩司 | 1-B-4 | 柴山知也 | 1-C-4 | 下迫健一郎 | 1-D-4 | 西田修三 | 1-E-4 | 今村文彦 |
| | 13 | IB法による自由液面流れの数値計算 ○石原修二 | 104 | シートフロー漂砂における鉛直分級過程の高解像度計算 ○原田英治、後藤仁志 | 163 | 消波工のノリ止め機能を有する堤頭部ケーソンの安定性に関する研究 ○国栖広志、田中和広、吉田賢一、ほか | 204 | 大規模出水が東京湾の水質環境に及ぼす影響 二瓶泰雄、○岡岡健太郎、坂井文子、ほか | 263 | 津波防災施設としてのわが国海岸林の機能評価に関する研究 浅野敏之、○松元千加子、永野彩佳 |
| | 14 | 潜堤上における非線形内部波の伝播特性 柿沼太郎、○山下啓、中山恵介 | 105 | 遡上域における底質の分級過程のリアルタイム計測 ○柿木哲哉、辻本剛三、酒井大樹 | 164 | 消波ブロック被覆堤における消波工被覆状態の波圧に及ぼす影響 ○関克己、有川太郎、水谷雅裕 | 205 | 魚大量斃死時における河川感潮域のDO環境特性 ○二瓶泰雄、山口純栄、柏田仁、ほか | 264 | 個体行動特性を考慮したハイブリッド型群集津波避難シミュレーション 加藤周平、下園武範、○岡安章夫 |
| | 15 | 静水域に伝搬する波動下の底面境界層特性 ○Mohammad Bagus Adityawan、Bambang Winarta、田中仁、ほか | 106 | 礫のネットワークに着目した、振動流下における砂礫混合土砂輸送過程の解明 ○西嶋宏介、高川智博、佐藤慎司 | 165 | 海岸道路を対象とした防波フェンスの被災事例とその再現実験 ○上久保勝美、山本泰司、菅原健司、ほか | 206 | 石炭灰造粒物による環境修復効果 - 汽水域をフィールドとして - ○福岡晴美、日比野忠史、山本民次、ほか | 265 | 津波予報と連動した津波ハザードマップに関する研究 ○本間寛寛、片田敏孝 |
| | 16 | 風波上の気流の剥離の発生頻度とその要因について ○水谷夏樹、Edwin A. Cowen、宮島昌弘 | 107 | 貝殻片混合砂の掃流移動特性に関する実験的研究 熊谷隆宏、中嶋さやか、○琴浦毅 | 166 | 巻き波碎波段波及び砕け寄せ波碎波段波の作用を受ける橋桁の津波荷重評価 ○庄司学、森山哲雄、平木雄、ほか | 207 | 有明海奥部の干潟・浅海域底泥における窒素・リンの季節変化 ○郡山益実、瀬口昌洋、古賀あかね、ほか | 266 | 伊勢湾の中核港湾における現状の高潮防護機能の検証と長期的な高潮災害リスクの解析 春日井康夫、伊藤正人、西村大司、○柴木秀之、ほか |
| 16:10-17:30 | 1-A-5 | 森 信人 | 1-B-5 | 西隆一郎 | 1-C-5 | 山本泰司 | 1-D-5 | 上月康則 | 1-E-5 | 富田孝史 |
| | 17 | 波浪状態の分類に基づく海面抵抗係数の評価に関する研究 ○安東卓哉、桜木幸司、杉原裕司、ほか | 108 | LIQSEDFLOW: 水中堆積物重力流れに果たす二相系物理的役割 佐々真志、○関口秀雄 | 167 | Bioluminescenceによる流体衝撃圧計測法 渡部靖憲、田中康文、○坂井純 | 208 | 海田湾に堆積する有機泥性状と水質の変動特性 ○今川昌孝、日比野忠史、首藤啓、ほか | 267 | 津波襲来時における漁船の避難対応に関する研究 片田敏孝、○村澤直樹、高柳省一、ほか |
| | 18 | 強風時海面下に形成される非対数則層のレイノルズ応力のモデル化 ○村上智一、吉野純、安田孝志 | 109 | 高速度デジタルイメージカメラによる飛砂粒子運動解明の試み ○藤澤秀行、久保田進、香取完和 | 168 | 津波氾濫流による流体力への動圧の寄与と漂流物の衝突力の確率分布 ○松富英夫 | 209 | 航路と浅渚窪地に着目した硫化物動態と青潮影響に関する考察 ○市岡志保、佐々木淳、吉本侑矢、ほか | 268 | 東海・東南海・南海地震時の小型船舶を利用した救助・支援活動に関する研究 大神俊治、○鈴木進吾、河田恵昭 |
| | 19 | 碎波波峰方向流速の時空間変動と渦スケールの特徴化 ○大塚淳一、渡部靖憲 | 110 | 現地海岸における飛砂量の高頻度観測 ○有働恵子 | 169 | 岸壁に入射する津波の反射・遡上特性と小型船舶の打上げ・漂流挙動に関する研究 ○水谷法美、小池竜、中村友昭、ほか | 210 | 実測分光反射率データを用いたSGLIによる中海の透明度推定の可能性評価 ○作野裕司、宮本康、古津年章、ほか | 269 | 津波襲来時の漁船避難を適正化するためのシミュレーション・システムの開発 片田敏孝、○細井教平、村澤直樹 |
| | 20 | 画像計測を用いた碎波帯における混入気泡の岸沖鉛直分布特性の解析 ○松尾祐典、森信人、重松孝昌、ほか | 111 | Rouse浮遊砂濃度分布式の飛砂への適用に関する研究 有働恵子、○高橋悠、真野明 | 170 | 港内係留船舶の津波応答特性に関する模型実験と数値計算 ○大垣圭一、米山治男、津田宗男、ほか | 211 | 港湾海域における底質の酸素消費特性の季節変化に関する研究 ○遠藤徹、重松孝昌 | 270 | 津波リスクマップ作成のための人的被害評価手法の検討 ○穴戸直哉、今村文彦 |

第2日目: 2009年11月19日(木)

| 第1会場 | | 第2会場 | | 第3会場 | | 第4会場 | | 第5会場 | | |
|-------------|---|--|---|--|--|---|--|--|---|--|
| 9:00-10:20 | 2-A-1 | 由比政年 | 2-B-1 | 有働恵子 | 2-C-1 | 伊藤一教 | 2-D-1 | 佐々木淳 | 2-E-1 | 斎藤武久 |
| | 21 | 砕波帯における底面せん断力の時空間分布に関する実験的研究 鷲見浩一、○高江俊之、野崎猛盛 | 112 | 台風0709号時における茅ヶ崎中海岸の急激な侵食の再現 宇多高明、青島元次、鮫島強、○古池鋼、ほか | 171 | 波浪中フラップゲート式可動防波堤の平面水槽実験 ○新里英幸、木村雄一郎、仲俣京一、ほか | 212 | 伊勢湾口における流況・水質のフェリーによる連続観測 ○鈴木高二郎、田中陽二、西村大司、ほか | 271 | 津波増幅特性に及ぼす地震の規模の影響 ○奥村与志弘、河田恵昭 |
| | 22 | 砕波に伴う渦の発生条件と流速分布に関する実験的研究 鷲見浩一、○野崎猛盛、高江俊之 | 113 | T0709号時の高波浪による西湘海岸の急変形の再現計算 宇多高明、○丸山将吾、高野弘之、ほか | 172 | 観測波を用いた沿岸航行の船体運動の再現性と欠航判断に関する研究 笹健児、○寺田大介 | 213 | 都市河川河口域の底質特性と貧酸素化への影響一現地調査と底質モデルによる解析一 入江政安、○寺中恭介、山口とも、ほか | 272 | 避難意思決定要因に基づく津波避難ワークショップの効果分析 ○加藤史訓、諏訪義雄、桜井厚、ほか |
| | 23 | ソフトコンピューティングによる砕波波高及び砕波水深の予測に関する研究 ○李光浩、藤井俊明、水谷法美 | 114 | 大洗港による那珂川流出土砂のトラップと遮蔽域内堆砂の実態 谷沢肇、宇多高明、松浦健郎、○福本崇嗣、ほか | 173 | 3次元数値波動水路を用いた防波堤堤頭部の被覆材移動による被災の検討 ○近藤圭央、村川はるみ、有川太郎、ほか | 214 | 大阪湾湾奥部における青潮の再現計算 ○金澤剛、藤原隆一、鯉淵幸生、ほか | 273 | 建物の津波・高潮に対する減災効果に関する水理実験による検討 ○岡本修、小田勝也、杉浦淳、ほか |
| | 24 | 砕波段波の陸上遡上予測モデルの開発 ○稲垣健志、有働恵子、真野明 | 115 | 皆生海岸のクレスト型人工リーフ周辺の地形変化実態とその予測 宇多高明、森川数美、上橋昇、○大木孝志、ほか | 174 | 数値波動水槽と構造物変形計算との連成計算手法に関する研究 ○有川太郎、浜口一博、北川和史、ほか | 215 | 有明海干潟域における生物多様性評価モデルの構築とその試行 ○五十嵐学、増田龍哉、森田将任、ほか | 274 | 高潮災害を対象としたソフト防災に関する考察 ○松見吉晴、雁津佳英 |
| 10:30-12:10 | 2-A-2 | 間瀬 肇 | 2-B-2 | 池谷 毅 | 2-C-2 | 大山 巧 | 2-D-2 | 八木 宏 | 2-E-2 | 櫛山 勉 |
| | 25 | 砕波形態を考慮した津波の砕波減衰モデル ○笠原健治、藤間功司、嶋原良典 | 116 | バームの形成侵食に着目した短期地形変化モデル ○鈴木崇之、栗山善昭 | 175 | VOF-弾塑性FEM連成モデルによる基礎地盤および構造物の変形解析と破壊メカニズムに関する考察 ○熊谷隆宏 | 216 | 後背地の影響を受けやすい干潟におけるコアママ群落の消長・維持機構 ○越川義功、中村華子、田中昌宏 | 275 | 2008年のサイクロンNargisの気象、海象外力の数値解析 ○Haggag Mahammed、山下隆男、桜庭雅明 |
| | 26 | 透水性海浜における砕波帯の浸透流 ○柿沼太郎、大石静、山本洋平、ほか | 117 | 鳥取砂丘海岸のカスプの波長について ○木村晃、木村照子 | 176 | 海上空港における進入灯点検機橋に作用する揚圧力とその分布に関する実験的検討 ○齋藤英治、平山克也、稲垣茂樹、平石哲也 | 217 | 英虞湾の干潟・アマモ場連続帯における直上水の流入流出フラックスの観測 ○国分秀樹、土橋靖史、高山百合子 | 276 | サイクロンNargisによる高潮被害の調査 ○柴山知也、高木泰士、Ngun Hnu、ほか |
| | 27 | 2山型スペクトルを考慮した港内静穏度解析の試みとその影響評価 ○平山克也、加島寛章、仲井圭二、ほか | 118 | 指宿知林ヶ島陸繋砂州の形成・消滅過程に関する基礎的研究 ○長山昭夫、山口祐之、茶屋彰仁、ほか | 177 | ケーソン式防波堤の大変形破壊に伴う作用波力の変化に関する実験的研究 宮田正史、○安野浩一朗、吉田誠、ほか | 218 | ヤマトオサガニの造巢活動に伴う物理的生物攪拌作用の定量評価 ○大谷壮介、上月康則、山中亮一、ほか | 277 | サイクロンNARGISによるミャンマー国ヤンゴン港の被害について ○平石哲也、勝田穂積、服部洋明 |
| | 28 | 波形状統計量とスペクトル統計量の比に及ぼすスペクトル形状の影響の検討 ○山口正隆、野中浩一 | 119 | 干潮間の地形変化から求めた現地遡上域の漂砂量について ○溝口洋輔、猪澤悠、水口優 | 178 | 偶発波浪荷重を受けるケーソン式防波堤の大変形メカニズムに関する実験的研究 宮田正史、○吉田誠、安野浩一朗、ほか | 219 | 微生波叢解析による干潟底泥中の微生物機能と底質環境特性 ○中野光暁、湯岳琴、森村茂、ほか | 278 | サイクロンNargisによるイラワジ河デルタ地帯の高潮被災・浸水調査 岡安章夫、下園武範、○Myo Minn Thein、ほか |
| 29 | 観測データに基づく気象・海象条件とFreak Wave出現特性の解析 森信人、○吉木昌弘、島田広昭、ほか | 120 | 画像記録装置を用いた汀線変化の高頻度モニタリングとモデル化 ○溝口完司、田中仁、山路弘人 | 179 | 港湾構造物に及ぼす気候変動の影響とその定量的予測一防波堤を対象として一 高木泰士、○柏原英広、柴山知也 | 220 | 多種多様な干潟で得られた干潟土砂堆積構造のスペクトル解析 渡部要一、佐々真志、○林宏一 | 279 | 上甕島浦内湾における2009年2月潮位副振動の被害調査 柿沼太郎、浅野敏之、井上太介、○山城徹、ほか | |
| 13:10-14:30 | 2-A-3 | 平石哲也 | 2-B-3 | 加藤 茂 | 2-C-3 | 松本 朗 | 2-D-3 | 中村由行 | 2-E-3 | 加藤史訓 |
| | 30 | 北太平洋波浪解析値を用いた沿岸海域における設計波浪の算定システム ○間瀬肇、森信人、安田誠宏、ほか | 121 | 移流拡散による土砂供給と沿岸・岸沖漂砂による粒径分級を考慮した等深変化モデル ○澁谷容子、黒岩正光、松原雄平 | 180 | 固液混相乱流モデルによるブロック群の沈降・堆積過程の数値シミュレーション 原田英治、後藤仁志、○鶴田修己 | 221 | ラジウム放射能比解析による諫早湾内の堆積作用特性 ○秋元和實、野村律夫、田中正和、ほか | 280 | 平成20年2月の佐渡島高波被害に関する研究 犬飼直之、○岡本大 |
| | 31 | わが国太平洋岸における台風時波浪シミュレーションに基づく波高極値の推定 ○野中浩一、山口正隆、畑田佳男 | 122 | 沿岸漂砂卓越海岸における多段パーの消失・形成予測モデル ○清水達也、小林昭男、宇多高明、ほか | 181 | 高波による海岸堤防破壊メカニズムの実験的研究 山本吉道、○南宣孝 | 222 | アンバル干潟におけるカニ類メガロバ幼生の回帰過程 ○河内敦、石川忠晴、菊地弘之 | 281 | 平成20年2月日本海高波浪による佐渡島の漁港被災メカニズムについて ○片山裕之、大塚浩二、高倉信幸、ほか |
| | 32 | 順序統計量の分散を考慮した極値統計解析の適合度評価法に関する研究 泉宮尊司、○澁谷仁史 | 123 | 長石を用いた光励起ルミネッセンス年代測定法による浜松沿岸低地の発達過程の考察 ○石橋徹、鈴木一省、劉海江、ほか | 182 | 消波ブロック被覆堤における消波工の変形過程に関する実験的検討 ○久保田真一、山本方人、松本朗、ほか | 223 | バリ島クタ海岸における大規模サンゴ移植実施後の状況について ○大中晋、Rahmadi Prasetyo、西平守孝、ほか | 282 | 平成20年2月の入善漁港海岸の高波災害について ○齋藤正文、片山裕之、窪野修、ほか |
| | 33 | L-moments法を用いた波浪の極値統計解析について ○合田良実、久高将信、河合弘泰 | 124 | 長石の熱ルミネッセンス特性から推定した広域的な土砂移動特性 ○小川裕貴、劉海江、高川智博、ほか | 183 | 消波ブロック被覆堤の期待補修費を考慮した維持管理手法に関する研究 ○宮田正史、熊谷健蔵、辻尾大樹、ほか | 224 | 生態地盤学の展開によるアサリの潜砂性能の系統的解明 ○佐々真志、渡部要一、梁順普 | 283 | 下新川海岸におけるうねり性巨大波浪の変形機構 ○深瀬祐太郎、Suminda Ranasinghe、田島芳満、ほか |
| 14:40-16:00 | 2-A-4 | 三嶋宣明 | 2-B-4 | 黒岩正光 | 2-C-4 | 田島芳満 | 2-D-4 | 中野 晋 | 2-E-4 | 松山昌史 |
| | 34 | トレンドを有する極大外力に対して定義できる2種の再現期間とその不確定性 ○北野利一、喜岡渉、高橋倫也 | 125 | 中田島砂丘における飛砂の特性と短期的地形変化に関する研究 ○JUNDAI、青木伸一、加藤茂、ほか | 184 | ライフサイクルコストを考慮した消波ブロック被覆堤の最適設計に関する研究 ○辻尾大樹、安田誠宏 | 225 | マングローブ水域を含む多河川同時調査に基づく物質フラックスの比較 ○寺田一美、鯉淵幸生、磯部雅彦 | 284 | 新しく創出された海浜環境の利用管理方法に関する適切な合意形成についての一考察 ○上月康則、石垣衛、中西敬、ほか |
| | 35 | 非線形相互作用の高精度化が波浪推算に及ぼす影響 橋本典明、川口浩二、○鈴木勝之、ほか | 126 | 海底谷への土砂落ち込みの予測モデル 宇多高明、高尾治海、○秋田和枝、ほか | 185 | 生存時間解析による海岸堤防の寿命の検討 ○丹治肇、桐博英、中矢哲郎、ほか | 226 | 瀬戸内海全域を対象とした流動・低次生産モデルの開発及びマコガレイ幼稚仔分散過程への適用 中山哲殿、ハ木宏、伊藤靖、○藤井良昭、ほか | 285 | 地表物の分光反射特性を考慮した都市域津波被災地の衛星画像解析 ○萱場真太郎、越村俊一 |
| | 36 | 風による進行波の発達・減衰特性に関する数値解析 ○喜岡渉、加藤寛之、北野利一 | 127 | 下新川海岸荒俣地先における沖合への土砂損失機構 諏訪義雄、○山田浩次、宇多高明、ほか | 186 | ケーソン護岸連結目地内での流体共振特性に及ぼす入射角の影響 ○斎藤武久、吉岡和利 | 227 | 開放性沿岸域における基礎生産を制限する環境諸要因について ○足立久美子、中山哲殿 | 286 | 洛東江河口域における堆積物・沈降物の性状に関する研究 金キョンへ、○池原貴一、李寅鉄、ほか |
| | 37 | 暴風時における海面抵抗係数の逆推定法の開発 橋本典明、○横田雅紀、川口浩二、ほか | 128 | 森戸川河口沖海底谷周辺でのカラーサンドによる漂砂観測 ○細川順一、塩入同、高尾治海、ほか | 187 | 天端面に傾斜を設けた人工リーフの水理機能に関する基礎的研究 ○村上啓介、真木大介、的場勇喜 | 228 | 有明海奥部泥質干潟の温熱環境とその生物活動への影響 ○瀬口昌洋、郡山益実、吉野克則、ほか | 287 | 漂砂系土砂収支把握に向けた浅海域高解像度海底地形計測の試み ○東良慶、関口秀雄、蔡曙伍、ほか |
| 16:10-17:30 | 2-A-5 | 橋本典明 | 2-B-5 | 柿木哲哉 | 2-C-5 | 有川太郎 | 2-D-5 | 青木伸一 | 2-E-5 | 村上啓介 |
| | 38 | SDP風資料を用いた内湾・内海における45年間の海上風分布データセットの作成 山口正隆、○大福学、野中浩一、ほか | 129 | 清水海岸北部の侵食実態とその再現 宇多高明、○大橋則和、芹沢真澄、ほか | 188 | 複合断面に対する波の不規則性を考慮した打上げ高算定法に関する研究 ○玉田崇、間瀬肇、安田誠宏 | 229 | 砂浜の環境がアカウミガメの繁殖活動に及ぼす影響について ○今村和志、田中雄二、青木伸一 | 288 | 超音波を用いた浮遊砂計測法の開発に関する研究 ○加藤茂、Syamsidik、岡辺拓巳、ほか |
| | 39 | SDP風資料を用いた内湾・内海における45年間の波浪推算システム一東京湾の場合一 山口正隆、畑田佳男、大福学、○日野幹雄、ほか | 130 | リーフに流入する沖縄県徳首川の河口閉塞防止対策の検討 板屋英治、新垣哲、宇多高明、○夏目浩和、ほか | 189 | 防波堤の滑動量に関する破壊確率に対する波浪の極値分布の推定精度の影響 長尾毅、○佐貴哲朗 | 230 | 干潟・浅海域における酸素の生成・消費メカニズム一生態系モデルによる解析一 ○相馬明郎、桑江朝比呂、関口泰之、ほか | 289 | UAVとMASWを活用した効率的な干潟堆積土砂調査 ○渡部要一、佐々真志 |
| | 40 | 波浪推算におけるメソ気象モデルの適用とその効果に関する検討 ○本田隆英、織田幸伸、伊藤一教 | 131 | ダム再編事業に伴う天竜川河口デルタの長期変化予測 宇多高明、古池鋼、○宮原志帆、ほか | 190 | 信頼性解析による消波ブロックの耐波安定性確率評価に関する研究 間瀬肇、○高橋真弘、安田誠宏、ほか | 231 | 有機性状を考慮した有機懸濁物質の沈降速度のモデル化 ○西村尚哉、トウ ナロン、駒井克昭、日比野忠史 | 290 | 海洋レーダによるレンジ方向の流速成分を用いた海面流速場の推定法に関する研究 泉宮尊司、○小林雄一 |
| | 41 | 1960年代前半の3巨大台風時の大阪湾・紀伊水道における波浪の推定 ○畑田佳男、山口正隆、大福学、ほか | 132 | Narrow multi beam測量データを用いた湘南海岸の土砂量の長期的変化 青島元次、鮫島強、○吉岡敦、ほか | 191 | 供用期間を考慮した消波ブロックの損傷度に基づく予防保全問題 ○佐藤毅、松見吉晴、角勇人、ほか | 232 | 河川感潮域における河床間隙水と広域地下水の循環機構に関する研究 ○駒井克昭、中下慎也、トウナロン、ほか | 291 | 海洋レーダの出力流速の信頼度評価とデータ同化 西田修三、○田尾雄喜、柴田剛志、ほか |

第3日目: 2009年11月20日(金)

| 第1会場 | | 第2会場 | | 第3会場 | | 第4会場 | | 第5会場 | | |
|--------------------------------------|--|--|--|--|--|---|---|--|---|--|
| 9:00-10:20 | 3-A-1 | 平山克也 | 3-B-1 | 辻本剛三 | 3-C-1 | 藤間功司 | 3-D-1 | 鯉淵幸生 | 3-E-1 | 沖 和哉 |
| | 42 | 日本海中部沿岸における異常波浪の発生機構の検証 ○駒口友章、李漢洙、山下隆男 | 133 | 濤沸湖における湖口周辺砂州の表面波探査を活用した堆積形成史の復元 渡部要一、佐々真志、林宏一、○小林耕一 | 60 | 津波氾濫流速の簡易推定法に関する基礎的研究 ○岡本憲助、松富英夫 | 233 | 潮汐に伴う地下水水位変動と干潟地盤内における塩分浸入 ○中下慎也、日比野忠史、Narong TOUCH、ほか | 292 | 浅水域における各種消散係数の光学条件依存性 ○神野有生、鯉淵幸生、磯部雅彦 |
| | 43 | 地形急変部周辺における長周期変動を伴う波・流れ場の局所集中機構 田島芳満、○石指裕章、佐藤慎司 | 134 | 2006年秋季暴浪による鹿島灘の侵食とその沿岸分布に関する考察 ○武若聡、Elsayed Galal | 61 | 河川での津波防災検討における津波移動床モデルの適用性に関する研究 玉田崇、○田村保、高橋智幸、ほか | 234 | 大気中の海塩粒子濃度の短期間予測手法の開発 ○木原直人、平口博丸、高橋章、ほか | 293 | 複雑流動計測のための二視点系三次元PTVに関する基礎的研究 ○中條壮大、重松孝昌、馬瀬慎也 |
| | 44 | 様々な形状の湾における湾水振動の数値解析 柿沼太郎、豊福大志、○井上太介 | 135 | 日向灘流砂系の土砂動態と砂礫海浜の長期変形 佐藤慎司、○岸本 瞬、平松遥奈 | 62 | 1945年パキスタン・Makran 地震津波に基づくパキスタン沿岸域での津波ハザードの検討 ○柳澤英明、越村俊一、今村文彦、ほか | 235 | 東京湾流入河川における土砂輸送・底質環境特性 二瓶泰雄、重田京助、伊藤雅人、○加藤靖之、ほか | 294 | 固体・液体表面の3次元形状計測法の開発 渡部靖憲、○三戸部佑太 |
| | 45 | 確率論的ゆらぎモデルによる長周期波の発生・発達予測に関する研究 ○泉宮尊司、金井誠 | 136 | 宮崎海岸の土砂移動の実態 ○杉山光徳、門田仁、堀口敬洋、ほか | 63 | 2004年インド洋津波におけるスマトラ島北西部沿岸の被災橋梁に関する数値計算 ○嶋原良典、藤間功司、幸左賢二、ほか | 236 | 浚渫地における導水を用いた貧酸素改善に関する検討 ○吉本侑矢、佐々木 淳、下迫健一郎、ほか | 295 | リアルタイム波浪予測と仮想波高計による配信システムの開発 ○Tracey H. Tom、間瀬肇、安田誠宏、ほか |
| 10:30-12:10 | 3-A-2 | 村上智一 | 3-B-2 | 田中 仁 | 3-C-2 | 越村俊一 | 3-D-2 | 二瓶泰雄 | 3-E-2 | 北野利一 |
| | 46 | 周期10分以上の水位変動と気圧変動との関係 ○仲井圭二、橋本典明 | 137 | X線CTを用いた海浜断面変形に伴う底質内部の密度・空隙の時空間変動解析 ○山田文彦、辻本剛三、蒲原さやか、ほか | 64 | 津波による大型船舶の漂流挙動解析 —インドネシア・バンダアチェにおける事例— ○橋本貴之、越村俊一、小林英一 | 237 | 覆砂の栄養塩溶出削減効果の持続性及び浮泥の影響に関する現地調査 ○小川大介、村上和男、片倉徳男 | 78 | 河口域の流況特性に関する現地観測と数値シミュレーション 小野信幸、○伊東啓勝、坂井隆行、ほか |
| | 47 | 港湾内長周期波浪場の数値計算における計算継続時間とスペクトルの変動 ○太田一行、吉田明德、山城賢、ほか | 138 | 数値計算による潜り突堤群の沿岸漂砂制御特性に関する検討 合田良実、小野信幸、○宇野喜之 | 65 | 陸上構造物に作用する津波波力の推定手法に関する考察 ○ファウジー アフマド、嶋原良典、藤間功司、ほか | 238 | 機会損失リスクを考慮した自然再生計画の評価手法 ○安藝浩資、中野晋 | 79 | 日本海に面した河川感潮域における冬季高波浪時のwave set-upと入退潮量 ○築田栄輝、田中仁、名倉華子、ほか |
| | 48 | 長周期波対策構造物の高度化に関する研究 ○中嶋さやか、大島香織、安野浩一郎、ほか | 139 | 滑らかな縦断面を予測可能な3次元モデルを利用した養浜効果検討 野志保仁、○小林昭男、宇多高明、ほか | 66 | 実地形における海岸林を利用した津波減勢策 —仙台湾岩沼・名取海岸を例として— 今井健太郎、○原田賢治、渡辺修、ほか | 239 | 津田湾における覆砂事業による環境改善効果の持続性の検証 石橋洋信、三野真治、岡本雅治、○宮崎太一郎、ほか | 80 | 大気・海洋力学的手法に基づく伊勢湾の可能最大高潮・波浪の評価 ○吉野純、小林孝輔、児島弘展、ほか |
| | 49 | 強風時の表層鉛直混合が高潮および物理環境へおよびす影響 森信人、○高田理恵、安田誠宏、ほか | 140 | 海浜の粒径に着目した試験養浜効果の把握とその検証 ○細井寛昭、平野宜一、神保正暢、ほか | 67 | 2004年インド洋大津波によるタイ・シミラン諸島でのサンゴ被害の数値的評価 ○川俣秀樹、後藤和久、今村文彦 | 240 | 閉鎖性海域における鉄鋼スラグ水和固化体の生物付着性 ○松永久宏、谷敷多穂、藤井隆史、ほか | 81 | 海陸風と海洋レーダで観測された諫早湾口周辺の表層の日周潮流速 ○坪野考樹、吉井匠、松山昌史、ほか |
| | 50 | 一般座標系による河川分流入を考慮した高潮・洪水同時生起の数値シミュレーション ○原信彦、山田正、柴木秀之 | 141 | 潜堤背後の洗掘溝の漂砂特性 吉田秀樹、金井実、○山田貴裕、ほか | 68 | 地域ごとのリアルタイム津波予測における初期条件の影響評価と設定 ○阿部郁男、今村文彦 | 241 | 九州地域(有明海・豊前海)における浚渫土砂を用いた干潟造成実験 石貫國郎、中島謙二郎、○二原和教、ほか | 82 | 南風により諫早湾南岸で発生した低酸素水塊の湧昇 李洪源、○樋口秀太郎、松永信博 |
| 13:10-14:30 | 3-A-3 | 渡部靖憲 | 3-B-3 | 原田英治 | 3-C-3 | 河合弘泰 | 3-D-3 | 山田文彦 | 3-E-3 | 陸田秀実 |
| | 51 | 三次元シミュレーションによる津波の動的生成過程の検証 ○今井哲治、大町達夫、井上修作 | 142 | 駿河海岸における効果的・効率的なサンドバイパスについての研究 ○鈴木聡、岡田昌弘、田中浩充、ほか | 69 | 瀬戸内海における津波の波動特性とその危険度の時空間解析 山中亮一、上月康則、○田邊晋、ほか | 242 | 有明海における「なぎさ線の回復」効果の予測手法に関する研究 ○増田龍哉、倉原義之介、五十嵐学、ほか | 83 | 天竜川の河口フロントと河口地形の観測 武若聡、高橋悠、○高橋亮、ほか |
| | 52 | 格子ボルツマン法による津波解析コード構築に向けた実地形適用に関する研究 ○越村俊一、村上和幸 | 143 | 南九十九里浜における沖合養浜の追算と連続土砂投入の効果検討 ○鶴岡春美、宇多高明、芹沢真澄、ほか | 70 | 日本海におけるアスペリティを考慮した津波波源モデルの検討 ○根本信、高瀬嗣郎、長谷部大輔、ほか | 243 | 大阪湾湾奥に造成された人工海浜の底生生物に及ぼす貧酸素化・青潮の影響 上月康則、大谷壮介、山中亮一、○斎藤梓、ほか | 84 | 感潮狭水路水深がラグーン内水位応答および流入塩分に及ぼす影響 ○渡辺一也、田中仁、金山進、ほか |
| | 53 | 粒子法によるエプロン上のコンテナ漂流挙動追跡のシミュレーション 後藤仁志、五十里洋行、殿最浩司、○溝江敦基、ほか | 144 | 鹿島灘海岸北部における粗粒材養浜とサンドバイパスの効果検討 谷沢肇、宇多高明、○松浦健郎、ほか | 71 | インバージョン手法を応用した即時的な津波浸水予測 ○辰巳大介、富田孝史 | 244 | エダドリイシの有性生殖による増殖法に関する現地試験 岩瀬文人、中野晋、安藝浩資、○岡田直也、ほか | 85 | 鹿児島湾・西桜島水道における残差流構造と海水交換 ○安達貴浩、大山俊昭 |
| 54 | 複雑な移動・回転を考慮した津波漂流物の三次元数値解析手法の開発 ○米山望、永島弘士 | 145 | 汀線付近の集中的な侵食と地盤沈下について 吉田秀樹、二瓶章、金井実、○長谷川巖ほか | 72 | 震源近傍における海底津波計データの津波予警報への利用に関する検討 ○松本浩幸、大堀道広、金田義行 | 245 | 人工干潟や塩性湿地で大発生するグリーンタイドの抑制に関する検討 ○西川智貴、武田尚大、矢持進 | 86 | 海水流動モデルにおける静水圧・非静水圧領域の動的接続 ○長谷部雅伸、多田田茂 | |
| 14:40-16:20 | 3-A-4 | 高橋智幸 | 3-B-4 | 荒木進歩 | 3-C-4 | 小林智尚 | 3-D-4 | 中川康之 | 3-E-4 | 柿沼太郎 |
| | 55 | 津波の分裂現象を考慮した短時間予測手法の検討 ○伊藤一教、織田幸伸、高山百合子 | 146 | 霞ヶ浦浮島地区における湖浜安定化方策 宇多高明、望月美知秋、鴨川慎、○渡辺宗介、ほか | 73 | 海岸樹林端部付近における津波の流れ —実験と数値計算— ○谷本勝利、田中規夫、Nguyen Ba Thuy、ほか | 246 | 多種多様な干潟底生生物の住活動性能と適合・限界場の相互関係 佐々真志、渡部要一、○梁順普 | 87 | 夏季における急潮の進入にともなう大振幅内部波の発生 仁木将人、○勝間田高明、杉本隆成、ほか |
| | 56 | 津波のコードとエンベロープの遠地津波予測への活用可能性 —その定義と2006年千島列島沖地震津波への適用— ○林豊、越村俊一、今村文彦 | 147 | 沖合への土砂損失防止のためのサンドレイズ工法の提案 ○宇多高明、芹沢真澄、三波俊郎、ほか | 74 | 海岸樹林による津波減災効果の評価式の構築 ○飯村耕介、田中規夫、谷本勝利、ほか | 247 | 瀬沼における懸濁物質の挙動と特性 ○小山由美子、藤田昌史、信岡尚道、ほか | 88 | 有明海奥部筑後川河口沖における流れの季節および経年変動 ○山口創一、濱田孝治、速水祐一、ほか |
| | 57 | 南海トラフで発生する地震による四国南部沿岸での津波継続特性 ○今井健太郎、佐竹健治、古村孝志 | 148 | 神向寺海岸における粗粒材養浜後の礫層分布の現地実測 土子浩之、宇多高明、松浦健郎、○大木康弘、ほか | 75 | 熱帯低気圧による全球の高潮と沿岸脆弱性の推定 ○信岡尚道、三村信男 | 248 | 有明海湾奥部における底質の堆積環境特性と底生生物の分布特性 ○園田吉弘、滝川清、床次武富、ほか | 89 | 瀬戸内海の台風気象場、高潮・波浪の再解析 ○李漢洙、山下隆男、駒口友章、ほか |
| | 58 | 海山列に着目した遠地津波の最大波遅延要因の分析と予報精度向上に向けての課題 ○宗本金吾、越村俊一、今村文彦 | 149 | 根固め効果から見た粗粒材養浜の追跡調査 土子浩之、宇多高明、松浦健郎、○阿部良、ほか | 76 | 日本海沿岸における台風通過後の異常高潮特性の解析 金洙列、松見吉晴、安田誠宏、○河合直樹、ほか | 249 | 連続観測記録を用いた大阪湾奥の光環境に関する一考察 ○藤原隆一 | 90 | 3DVARを用いた温帯低気圧時の海上風追算手法の精度向上 ○中野俊夫、橋本典明、上原謙太郎、ほか |
| 59 | 津波による港湾内の流況と地形変化に関する実験およびその数値計算 ○藤井直樹、池野正明、榊山勉、ほか | 150 | 内湾海底谷の堆積環境と津波洗掘リスク —和歌山県内之浦を例に— ○吉永佑一、原口強、関口秀雄、ほか | 77 | 気象モデルにおける4次元データ同化およびネスティングが高潮推算精度に及ぼす影響に関する研究 安田誠宏、○山口達也、金洙列、ほか | 250 | 港湾構造物壁面からのムラサキイガイ脱落と塩分・水温変化に関する研究 ○三好真千、上月康則、山中亮一、ほか | 91 | 高速艇による航走波の高分解能波向解析法 ○塩谷茂明、藤富信之 | |
| 16:30- 16:40 閉会式(森信人) 青木編集小委員長、後藤幹事長 | | | | | | | | | | |